

くつろぎタイム

家族と一緒に過ごすことで
リラックス。
興味のある方に直接、
お話を伺うひとときが
楽しいです。

仙台商工会議所 1号議員
宮城三菱自動車販売株式会社
代表取締役社長

ちだ しげほ
千田 茂穂 氏

昭和48年2月28日生まれ
気仙沼市出身
血液型A型



気仙沼高校を卒業後、東北学院大学経済学部経済学科に進学。卒業後は三菱自動車(株)が運営する愛知県岡崎市の専門学校に入学し、自動車整備士の資格を取得。その後、三菱自動車(株)本社、岩手三菱自動車販売(株)での勤務を経て、宮城三菱自動車販売(株)に入社。2012年より現職。「私自身、ストレスをあまりため込まない性格のようです。仕事でうまくいかないことや悩みごとはもちろんありますが、眠れなくなったことが一切ないのは、ありがたいことですね」と笑顔で話す。小学校5年生と幼稚園児の2人の息子の父親でもある。

お休みは、「家族と過ごすひとときが多いですか。」

そうですね。私自身、家族を差し置いて、というほどの趣味はないので、家族と一緒に過ごす時間を大切にしたいと思っています。

弊社の店舗は定休日が毎週水曜日なので、私も水曜日に休むことが多く、平日なので、長男が学校から帰ってくるまでは家内と買い物に出かけたりして過ごしています。長男が学校から帰ってきてからは一緒に自転車で行くのが、このところの休日の過ごし方ですね。私には小学5年生と、この春、幼稚園に入った息子がいます。水曜日の朝になると、息子が「今日はお休みなな」と聞いてくるんです。「休み

だよ」と伝えると、「じゃあ、早く帰ってくるね」と言っただけで学校に向かうのですが、このひと言がうれしいですね。子どもたちは、2人とも私のことを「大好き」と思ってくれているようで、私にべったりといった感じなんです(笑)。改めて考えてみますと、家族みんなで過ごす時間が、私にとって1番のくつろぎタイムなのかもしれません。

「ご家族と過ごす以外に大切な時間は何ですか。」

いろいろな方とお会いして直接お話をすることですね。

実は、情けないことに私はお酒が全く飲めないのですが、人とお話をすることが大好きなので、アルコールが入っていても十分楽しめるのです。社内だけではなく、取引先の方々や学生時代の友人など、とにかく多くの方々にお会いして、一昨年まで所属していた仙台商工会議所の青年部メンバーと一緒に過ごす機会も多いです。卒業年が同じ方は私を含めて22人いるのですが、定期的にメンバーの経営する飲食店などで集まっています。その中でも40代半ばで幼い子どもを持つ仲間だけで集まったり、私の盛岡の友人を誘って「昭和48年早生まれの会」を結成するなどして、いつも楽しい時間を過ごしています。

「経営者としての意識として取り組んでいること」があれば教えてください。

私が社長になったときは30代で、本日は本を読んだりして見識を広げなければならなかったのですが、いかにせん読書が苦手です。ですから、その代わりと言っては何なのですが、興味のある方とお会いして、経験談やお考えを直接うかがおうと思ったのです。そう決めてからは、週3回ほどは、いろいろな方と食事させていたいただきながら、仕事のこと、人生のことなどを教えていただいています。

ありがたいのは、普段ならお会いできない方でも、商工会議所などの活動を通じて、お話をきっかけをいただけることです。今は、その時間がとても楽しみです。経営者という立場においても気づきを得られる大切な時間になっています。

「健康管理で気を付けていること」はありますか。」

以前はジョギングを日課にしていたこともありましたが、今はやっています。食事でも特に気をつけていることはないですね。ただ、1つだけ決めていることがあります。それはなるべく「12時には帰宅すること」です。その日のうちに帰宅することで、家族にも安心してもらえるでしょうし、それが健康維持につながっているのかもしれない。

また、これを「ストレス解消法」と言ってはよくないのかもしれませんが、仕事中に車や新幹線で移動する時間を大切にしています。と申しますのも、私は宮城三菱(仙台本社)と岩手三菱(盛岡本社)、2社の代表を務めており、仙台と盛岡を頻りに往復しています。特に、車で移動する場合は往復約5時間かかりますので、その車内では好きな音楽を聴いたり

しつつも、日常生活や仕事の課題などを頭の中で整理する時間にしていきます。自分のやるべきことが整理でき、気持ちがいっつも前向きになれます。もちろん、安全運転も常に心掛けていますよ(笑)。

それから、ゴールデンウィークやお盆の期間、年末年始は1週間前後のお休み



今年のゴールデンウィークに旅行で訪れた長野県松本市内のホテルでの1枚。親子三代の仲睦まじい様子が垣間見える。

「最後に仕事の近況を教えてください。」

仕事に関しては、とにかく継続していくことを目標にしています。例えば、私が仕事をリタイアして寿命を全うした後も、弊社がずっと残って、社員がいて、必要としてくれる人がいて、社屋の存在が地域の光になっている。そうならたすてきだなと。そのため、今は普段の仕事にその思いをどう取り入れて実践するかというのを一生懸命考え、社員たちとともに取り組んでいます。スローガンを掲げて終わりはなく、具体的に何をしていくのかをきちんと描く。そして、やるべきことを社員全員が同じレベルで理解し、実践していきたいと思っています。

より良い環境をめざす。

青葉環境保全 **AOBA**

〒984-0037 仙台市若林区蒲町19-1 TEL 022(286)3161(代)

